



狩野川大平地区堤防整備事業（堤防嵩上げ）が 令和6年度国土交通省直轄事業として採択されました

要 旨

沼津市大平地区は、三方を山地に、東側を狩野川に囲まれた低平地であり、内水が滞留しやすい地形となっています。これまで、床上・床下浸水が毎年のように発生し、令和元年10月の台風19号では、狩野川の水位が堤防天端に迫る状況でした。

これらを解消するため、「狩野川中流域水災害対策プラン」を策定し、国、県、市がそれぞれの目標をもって鋭意事業を進めているところであり、沼津市においても大平地区を流れる大平江川の改修や排水機場の整備等を進めています。しかしながら、狩野川の一部では堤防高及び断面が不足しており、その背後には、幼稚園・小学校・地区センターなどの公共施設があることから、大平地区の堤防整備について、市長と勝俣衆議院議員などが国土交通省の本省へ要望活動を、また、地元の自治会や関係団体の皆様が中部地方整備局へ要望活動を行ってまいりました。

このたび、令和6年度より国土交通省の直轄河川改修事業として狩野川左岸の堤防整備事業に着手されることになりましたのでお知らせします。

概 要

- 1 場 所 狩野川左岸（沼津市大平地区）
- 2 内 容 河川堤防の改修（堤防嵩上げ、堤防拡幅等）



お問い合わせ先

沼津市役所 建設部 河川課
直通：055-934-4786